

近畿大学東洋医学研究所活動報告

教授	新谷卓弘
客員教授	吉川雅之
准教授	森山健三
助手	中尾紀久世
非常勤医師	陣内里佳子
研究員	高屋豊
	泉谷悟
	天津朗典
	大島明良
	張曉峰
研修員	辻智之
	鈴木けい子
	田中誠司
	辻丸泰永
	井本蓉子
	松井尚人

附属診療所薬局

技術科長	月岡康行
技術係長	曾和智子
薬剤師	奥平恭子
	上野安由美
調剤補助員	川端寿代

◇概要

1. 東洋医学研究所附属診療所臨床部門の活動状況について

自費診療は煎剤を主に使用し、月・水・木・金曜日及び第1・3・5土曜日の午前に実施している。この結果、自費診療による外来患者が一日平均25名弱と徐々に増加して来たが、さらなる増患を期して2004年3月から保険診療の漢方外来(週1回、火曜、エキス製剤で対応)も実施している。

鍼灸治療は需要が高まり、2005年4月より週3日から4日へ枠を拡大した。主に、関節リウマチ、運動器障害の患者に対して施術している。

検査ではMC-FANを駆使して微小循環系の評価を、唾液アマラーゼ活性測定器でストレスの評価を実施している。

2. 東洋医学研究所附属診療所調剤室の活動状況について

現在薬剤師4名(常勤2名、非常勤2名)、調剤補助員1名(非常勤)のスタッフで業務を行っている。調剤室の面積は113.25平方メートルあり、それぞれ受付・書記、製剤品棚を配した部屋及び生薬煎剤調剤室、生薬粉末調剤室、製剤・煎剤調

製室、生薬・製品倉庫、生薬標本・資料室、生薬・製品試験室にわかれている。

現在の採用生薬および製品は刻み生薬(168品目)、エキス製剤(83品目)、丸剤(9品目)、軟膏剤(2品目)であり、また、現在使用している煎剤は394品目である。次に剤形からみた使用内訳では、煎剤(75.4%)、丸剤(6.5%)、散剤(0.3%)、外用剤(0.2%)、エキス製剤(16.8%)、その他(0.8%)となっている。

主な業務は薬品管理業務としては生薬(刻み、粉末)および製剤品の品質検査、発注、検収、在庫管理などである。薬価計算業務では各処方および加味生薬の薬価の算出を行っている。調剤業務には外来と入院がある。製剤業務では主に煎剤、散剤、軟膏剤などの予製剤を調製している。漢方薬情報収集業務では、生薬薬理文献の収集および解析、漢方方剤治験報告の収集および解析、原本から処方中の配合生薬および分量の確認などを行っている。試験・研究業務では、漢方方剤エキス化の研究、外来漢方調剤システムの研究、入院用漢方調剤システムの研究、古典からみた処方の正しい運用についての試験研究などを行っている。

啓蒙活動としては、出版分野では漢方医家向け生薬薬理解説書、漢方方剤解説書、処方集の発行などを行っている。また、教育に関しては専門職者及び一般市民への正しい漢方の啓蒙を行っている。また、薬学部学生に対し病院実習の一環として東洋医学に関する実習および講義を行っている。

◇教育活動

現在、3年次の医学部学生に対し「薬理学コース(東洋医学)」として授業を6コマ担当している。また、同大医学部附属看護専門学校助産学科において「母子の健康：生活科学～母子の健康と東洋医学」として授業を5コマ実施している。その他、学外の医師の臨床研修を受け入れ、日本東洋医学会専門医指定研修施設としての役割も果たしている。

◇原著

- 1) 新谷卓弘：アトピー性皮膚炎における心身一如の東洋医学的治療の実際、皮膚の科学、(9) 28-32, 2010

◇症例報告

- 1) 新谷卓弘：伝統医学セミナー 歴史的に頻用されてきた処方「加味逍遥散」, 日本東洋医学雑誌, (61)791-796, 2010
- 2) 新谷卓弘：東洋医学的集約入院治療を実施したアトピー性皮膚炎患者の検討, KAMPO EYES, (47)4-5, 2010
- 3) 新谷卓弘：アトピー性皮膚炎の外来通院患者の心理状態について, KAMPO EYES, (48)4-5, 2010

◇総説・資料・その他

- 1) 新谷卓弘：東洋医学研究所だより, きずな, (4)15, 2010
- 2) 新谷卓弘：医療のことば「東洋医学」, 読売新聞, 2010. 7. 25
- 3) 森山健三：古典解説“傷寒論⑧”, KAMPO EYES, (47)17-20, 2010
- 4) 森山健三：欧米のハーブ解説(第29回), 和漢薬, (681)11-13, 2010
- 5) 森山健三：欧米のハーブ解説(第30回), 和漢薬, (682)3-4, 2010
- 6) 森山健三：欧米のハーブ解説(第31回), 和漢薬, (683)9-10, 2010
- 7) 森山健三：欧米のハーブ解説(第32回), 和漢薬, (686)11-13, 2010
- 8) 森山健三：欧米のハーブ解説(第33回), 和漢薬, (689)10-11, 2010
- 9) 森山健三：続欧米のハーブ(第91回) “Pomegranate”, 大阪府薬雑誌, 61(2)58, 2010
- 10) 森山健三：続欧米のハーブ(第92回) “Poplar”, 大阪府薬雑誌, 61(3)43, 2010
- 11) 森山健三：続欧米のハーブ(第93回) “Prickly ash”, 大阪府薬雑誌, 61(4)53, 2010
- 12) 森山健三：続欧米のハーブ(第94回) “Pulsatilla”, 大阪府薬雑誌, 61(5)51, 2010
- 13) 森山健三：続欧米のハーブ(第95回) “Pumpkin”, 大阪府薬雑誌, 61(6)89, 2010
- 14) 森山健三：続欧米のハーブ(第96回) “Ragwort”, 大阪府薬雑誌, 61(7)60, 2010
- 15) 森山健三：続欧米のハーブ(第97回) “Raspberry”, 大阪府薬雑誌, 61(8)85, 2010
- 16) 森山健三：続欧米のハーブ(第98回) “Rhatany”, 大阪府薬雑誌, 61(9)69, 2010
- 17) 森山健三：続欧米のハーブ(第99回) “Rose hips”, 大阪府薬雑誌, 61(10)67, 2010
- 18) 森山健三：続欧米のハーブ(第100回) “Rosemary”, 大阪府薬雑誌, 61(11)52, 2010
- 19) 森山健三：続欧米のハーブ(第101回) “Rue”, 大阪府薬雑誌, 61(12)54, 2010

- 20) 月岡康行：日本の民間薬(35)“松脂”, KAMPO EYES, (47)14-16, 2010
- 21) 月岡康行：日本の民間薬(36)“連銭草”, KAMPO EYES, (48)18-20, 2010

◇学会発表

- 1) 新谷卓弘, 新澤敦, 堀江延和：東洋医学的集約治療の実際, アトピー性皮膚炎治療研究会第15回シンポジウム, 大阪, 2010. 2. 6
- 2) 新谷卓弘：茶花の臨床結果, 第4回国際茶花シンポジウム, 京都, 2010. 5. 29
- 3) 森山健三：漢方治療における医師・薬剤師の連携—服薬指導の実際と課題—, 第27回和漢医薬学会学術大会, 京都, 2010, 8
- 4) 森山健三：病院等で処方される漢方製剤について, 日本生薬学会関西支部 平成22年度秋期講演会, 大阪, 2010, 11
- 5) 高屋豊, 中川紀充, 新谷卓弘：駆瘀血剤が有効であったと考えられた高レムナント血症を伴った片頭痛の一例, 日本脳神経外科漢方医学会, 東京, 2010. 11. 13

◇講演・その他

- 1) 新谷卓弘：「漢方診療三十年」を読む～苓桂朮甘湯、苓姜朮甘湯、苓桂味甘湯、茵陳五苓散、啓脾湯、大建中湯、麻杏薏甘湯、麻子仁丸、清上防風湯、温経湯、神効湯～, 第27回西日本医師漢方アカデミー, 大阪, 2010. 2. 20
- 2) 新谷卓弘：「漢方診療三十年」を読む～麻杏薏甘湯、麻子仁丸、清上防風湯、温経湯、神効湯、安中散、分消湯、清心蓮子飲、清湿化痰湯～, 第28回西日本医師漢方アカデミー, 大阪, 2010. 4. 17
- 3) 新谷卓弘：「漢方診療三十年」を読む～竜胆瀉肝湯、釣藤散、托裏消毒散、内托散、芎藭膠艾湯、黄連阿膠湯、調胃承気湯、栝朮枳実湯、疎経活血湯、生神補血湯～, 第29回西日本医師漢方アカデミー, 大阪, 2010. 6. 19
- 4) 新谷卓弘：「漢方診療三十年」を読む～補陰湯、清熱解鬱湯、大芎黄湯、香川解毒合桂枝茯苓丸、梔子柏皮湯、酸棗仁湯、烏頭赤石脂丸、涼膈散、梔子甘草豉湯、梔子豉湯、梔子生姜豉湯、反鼻交感丹、梔子枳実芍薬湯、利膈湯、甘連梔子湯、蛇床子散～, 第30回西日本医師漢方アカデミー, 大阪, 2010. 10. 9
- 5) 新谷卓弘：「漢方臨床320例」を読む 第1章呼吸器、その疾患と症候の漢方治療, 第31回西日本医師漢方アカデミー, 大阪, 2010. 12. 18
- 6) 新谷卓弘：漢方診療のレッスン(2)・漢方診療二頁の秘訣(1～)こんな時には漢方を(第13回),

- 第21回近畿漢方研修会, 大阪, 2010. 1. 14
- 7) 新谷卓弘: 漢方診療のレッスン(3)・漢方診療二頁の秘訣(002)こんな時には漢方を(第13回), 第22回近畿漢方研修会, 大阪, 2010. 3. 11
- 8) 新谷卓弘: 漢方診療のレッスン(4)・漢方診療二頁の秘訣(002)こんな時には漢方を(第13回), 第23回近畿漢方研修会, 大阪, 2010. 5. 13
- 9) 新谷卓弘: 漢方診療のレッスン(5)・漢方診療二頁の秘訣(004)こんな時には漢方を(第13回), 第24回近畿漢方研修会, 大阪, 2010. 7. 15
- 10) 新谷卓弘: 漢方診療のレッスン(5)循環器疾患・漢方診療二頁の秘訣(004)こんな時には漢方を(第13回), 第25回近畿漢方研修会, 大阪, 2010. 9. 9
- 11) 新谷卓弘: 漢方診療のレッスン(5)消化器疾患1・漢方診療二頁の秘訣(007)こんな時には漢方を(第14回), 第26回近畿漢方研修会, 大阪, 2010. 11. 11
- 12) 新谷卓弘: アレルギー性疾患と東洋医学, 新宮市漢方学術講演会, 和歌山, 2010. 4. 3
- 13) 新谷卓弘: 「気のせい」にしない「氣」の漢方医学, 2010年度TOYRO倶楽部セミナー, 大阪, 2010. 6. 9
- 14) 新谷卓弘: 私の好きな処方、その応用と実際「桂枝湯」について, 2010年度京都漢方研究会第20期練成講座, 京都, 2010. 6. 13
- 15) 新谷卓弘: 「氣」の失調とストレス, 第22回小児腎臓漢方研究会, 大阪, 2010. 7. 1
- 16) 新谷卓弘: アトピー性皮膚炎と東洋医学診療の実際, 神戸婦人大学, 大阪, 2010. 7. 10
- 17) 新谷卓弘: 漢方基礎講座 専門医による特別講座～氣の失調と漢方～, 漢方基礎講座, 大阪, 2010. 7. 25
- 18) 新谷卓弘: 社保審査に携わって感じること, 2010年度日本東洋医学会奈良県部会専門医講習会, 奈良, 2010. 10. 18
- 19) 新谷卓弘: ストレスと漢方～振り回されない生き方を求めて, 平成22年度日本東洋医学会滋賀県部会, 滋賀, 2010. 11. 7
- 20) 新谷卓弘: 呼吸器疾患と漢方, 第15回近畿呼吸器・アレルギーカンファレンス, 大阪, 2010. 11. 20
- 21) 新谷卓弘: こんな時には漢方を!～肥満と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 1. 15
- 22) 新谷卓弘: こんな時には漢方を!～アレルギー疾患と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 2. 19
- 23) 新谷卓弘: こんな時には漢方を!～更年期と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 3. 19
- 24) 森山健三: 自分でできる「かんたんツボ療法」, TOYRO倶楽部, 池田, 2010. 9. 17
- 25) 高屋豊: こんな時には漢方を!～漢方Q&A～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 4. 16
- 26) 高屋豊: こんな時には漢方を!～不眠と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 5. 21
- 27) 高屋豊: こんな時には漢方を!～肩凝り, 膝痛, 腰痛と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 6. 18
- 28) 高屋豊: こんな時には漢方を!～日焼け, 熱中症, クーラー病と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 7. 16
- 29) 高屋豊: こんな時には漢方を!～便秘と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 8. 20
- 30) 高屋豊: こんな時には漢方を!～頭痛と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 9. 17
- 31) 高屋豊: こんな時には漢方を!～月経不順, 月経困難, 不妊症と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 10. 15
- 32) 高屋豊: こんな時には漢方を!～下痢と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 11. 19
- 33) 高屋豊: こんな時には漢方を!～冷え性と漢方～, NHK文化センター西宮ガーデンズ教室, 西宮, 2010. 12. 17